

若 鮎



HPで活動の様子を
紹介しています。

一人一人の大きな花を咲かせよう

校長 竹内 聖子

39日間の大冒険が終わりました。子供たちにとってどんな夏休みだったでしょうか。まずは、大きな事故やけが・病気もなく安全に過ごせたようで安堵しています。今年度初めての「夏休みまなびい」では、子供たちが楽しく学ぶ姿が見られてとても嬉しかったです。保護者の皆様には、夏休み中の家庭学習支援や健康管理にご協力いただき、誠にありがとうございました。

本日、2学期がスタートしました。「1学期に種を植えて芽を出した花を大きく咲かせ、実をつける」2学期にしたいと、職員一同、期待に胸を膨らませているところです。

「谷小の子供たちは、やれる!」と確信できたことが1学期に、たくさんありました。その成果を踏まえ、2学期には様々な挑戦をさせたいです。たにはまランでの持久走への挑戦、新しい方法で行う谷浜文集、里神楽の伝承、自分たちでつくる文化祭ステージ発表、児童が進めるプロジェクトの取組、学習課題を子供とつくる授業への挑戦…。やってみたいことが盛りだくさんです。「そんなすごいこと、やれるかなあ」と心配になったとき、私は、思い出す曲があります。「できっこないをやらなくちゃ」というサンボマスターというバンドの曲です。その中の歌詞に「君なら出来ないことだって 出来るんだ本当さウソじゃないよ 今世界に一つだけの強い光を見たよ」という歌詞があり、これを聴くと「よし!やるぞ!」という気持ちになります。東日本大震災で復興を目指す方々の心を支えた曲でもあり、力強く背中を押してくれます。

右の写真を見てください。雑草だらけで外来種の花が生い茂り、走ることもままならなかったグラウンドの草刈りの様子です。谷小応援団の皆様が何日もかけて（累計10時間以上）、草刈りをしてくださったおかげで、グラウンドでたくさん遊べるようになりました。本当にありがたいです。このように子供たちの活動を支える方がたくさんいる谷浜小の子供たちは幸せです。地域の方や保護者の方の応援を励みに、2学期も職員一丸となって頑張ります。

「できっこないをやらなくちゃ」という精神で挑戦し続けます。2学期もよろしくお願いいたします。



「学級だより」の配信にかかわるお願い

学級だよりは紙面で配付しておりましたが、次号より保護者連絡アプリでの配信とさせていただきます。上越市でもデジタル化を勧めており、谷浜小学校でもおたよりの配信をすることとしました。写真も含め、子供たちの様子をお伝えできればと考えています。学級関係の連絡事項も保護者連絡アプリを活用します。学校行事に関することは「学校だより」でご確認ください。また、配信にあたり、写真や個人名を含んだおたよりの閲覧は家庭内にとどめていただき、SNS等により他へ流出しないよう固くお願いいたします。